

Full Hi-Vision

固定焦点バレット型ネットワークカメラ
CNB4CBFW1

固定焦点ドーム型ネットワークカメラ
CNB4CDFW1

電動可変焦点バレット型ネットワークカメラ
CNB4CBZW1

電動可変焦点ドーム型ネットワークカメラ
CNB4CDZW1

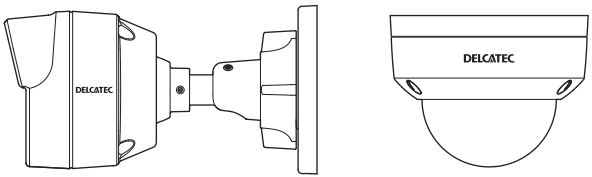
このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
本書は基本的な取り扱いのみ記載しております。
詳しい内容については、巻末の QR コードより設定ガイドをご覧ください。

ご注意

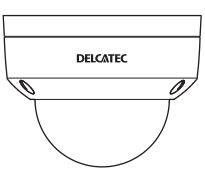
この製品は犯罪防止システム品ではありません。空き巣、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

保証書付

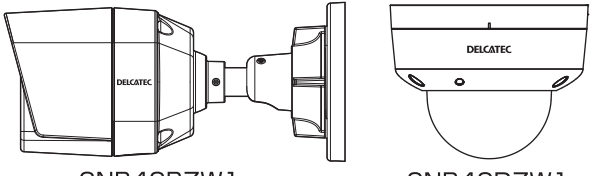
取扱説明書



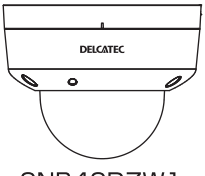
CNB4CBFW1
保護等級：IP66 相当



CNB4CDFW1
保護等級：IP66 相当
[内蔵マイク非搭載]



CNB4CBZW1
保護等級：IP66 相当



CNB4CDZW1
保護等級：IP66 相当

付属品

- | | | | |
|--------------------------------|-----|---------------------|-----|
| ・ 取付ネジ | ×4本 | ・ 穴あけ用型紙 | ×1枚 |
| ・ コンクリートアンカー | ×4本 | ・ 防水対策用部品セット | ×1袋 |
| ・ コード孔キャップ | ×1個 | ・ トルクスレンチ | ×1本 |
| ・ 取扱説明書 | ×1部 | ・ 両面テープ (CNB4CDFW1) | ×1枚 |
| ・ GND用ネジ (CNB4CDZW1/CNB4CDFW1) | ×1本 | ・ 乾燥剤 (CNB4CDFW1) | ×1個 |
| ・ 乾燥剤(両面テープ付) (CNB4CDZW1) | ×1個 | | |

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		一般的な禁止事項		電源コードを抜く		機器の分解禁止		接触禁止		ぬれ手禁止		指示を守る
--	----------	--	----------	--	----------	--	---------	--	------	--	-------	--	-------

警告 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

乳幼児の手の届く場所に付属品などを置かない

乳幼児が付属品などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

コードをステップルなどで固定する場合は、被ふくが変形しないように固定する

ショートや断線により、漏電、感電、火災、故障の原因となります。

分解や改造はしない

感電・火災・故障の原因となります。
故障した場合は、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに修理を依頼してください。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、電源を切り、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。
・煙がでる、変な臭いがする
・異音が鳴る
・内部に水や昆虫、物が入った
火災、感電、けが、故障の原因となります。

無理な力を加えたり傷つけない

接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っばったりしないでください。

ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

取り付け後、確実に固定されているか、またときどきぐらつきがないかを確かめる

固定が不十分な場合、落下によるけがや感電、故障の原因となります。

雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない

感電の原因となります。

土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない

絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。

土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をする

感電の原因となることがあります。

雷のときは配線工事をしない

感電の原因となります。

本製品を壁面に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁（石膏ボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、ベニア板など）には取り付けしないでください。

落下により、けがの原因となります。

設置、点検時は次のことに注意する

- ・ 設置・配線・点検時は電源を切ってから行ってください。
- ・ 本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。
- ・ ケーブル類は正しく配置してください。
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
- ・ 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に固定してください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ・ 台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。
点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
- ・ カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。
落ちたりして、破損、けがの原因となります。
- ・ 足場と安全を確保し、強風、雨などの天候が悪い日や暗い場所では、設置工事や点検をしない。
落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。

警告 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

次の場所に設置しない

- ・ 強度の不足する場所、不安定な場所
落下や転倒によるけがの原因となります。
- ・ 継続的に振動が発生する場所（工事現場など）
落下や転倒によるけがの原因となります。
- ・ 人や車両の通行の妨げになる場所
ぶつかったり、接触したりして、けがや破損の原因となります。
- ・ 直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所

- 火災や感電、故障の原因となります。
- ・ 浴室やシャワー室、プールなどの湿気の多い所
湿気や湯気による故障の原因となります。
- ・ 塩害や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ・ 可燃性ガスが発生している場所
爆発によるけがの原因となります。
- ・ 可燃物のそば
- ・ わらびき屋根の軒下

- ・ ベランダなど、洗濯物や布団などがカメラに触れる場所
- ・ 風により可燃物が飛んできてカメラを覆う恐れのある場所
火災の原因となります。

電源工が必要な場合は、電気工事が行えるお買い上げの販売店または工事店に依頼する

電気工事士の資格がない場合、電気工事することは、法律で禁止されています。

注意 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お手入れの注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどは使わず、乾いた布で乾拭きしてください。溶けたり、変形や変色の原因となります。

定期的に点検する

取り付けが緩んだり、ネジが錆びたりすると、落下による破損、けがの原因となります。

取り付け工事には必ず2人以上で行ってください。

落下による破損、けがの原因となります。

使用上のご注意

- ・ 本製品の使用は、日本国内のみです。海外では使用できません。
- ・ 停電などの外部要因によるデータの損失、その他の直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ 周囲温度0℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- ・ カメラのレンズやセンサーには、直接手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭取ってください。
- ・ 専用アプリを使用してスマートフォンやタブレットで映像を見るときは、通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。
- ・ 本製品の管理画面（Webブラウザ）は、次の環境のみサポートしています。
対応OS：Windows 10
対応ブラウザ：Google chrome

防水性能について

- ・ 本製品のカメラには、JIS保護等級IP66（耐塵・耐水性）相当の防水性能がありますが、水中では使用しないでください。
- ・ 本製品は気密性が高いため、急激な温度変化があった場合、一時的にカメラやセンサー部などの内部が結露する場合がありますが、故障ではありません。しばらくすると解消します。

本書について

- ・ 本書に掲載されているイラスト、図、説明文は、実際の製品の外観や機能と異なる場合があります。
- ・ 内容の正確性を期するように努めておりますが、技術的な誤り誤植がある場合があります。弊社ではそのような誤りに責任は負いません。
- ・ 不適切な操作によって生じる破損や損害は、弊社では責任を負えません。

商標について

- ・ GoogleおよびGoogleロゴ、Android、アンドロイド、Google Playは、Google LLCの商標です。
- ・ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows は米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- ・ そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名／社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
- ・ 本文中における® およびTM は省略させていただきました。



カメラ設置の注意

- ・ 他の機器からの温度変化や強い振動、電気ノイズの影響を受ける場所に設置すると、誤動作する原因となります。
- ・ カメラを設置場所に固定する前に、仮設置の状態で映像が表示されることを確認してください。その際、カメラの取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。
- ・ 設置の際は、直射日光や街灯などの光が直接当たって高温になることを避けるため、またレンズへの雨水付着を防ぐため、軒下などに設置することをお勧めします。

別売のネットワークレコーダーに登録するとき

本製品は、別売のネットワークレコーダーに登録することが可能です。別売のネットワークレコーダーに登録するときは、下記のURLより取扱説明書をご確認ください。

https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manual/mg/CNB4R_QUICK.pdf



■防水要件(屋外でLANケーブルを使用する場合)

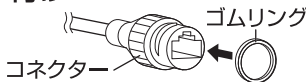
ケーブルは、下記の[防水対策用部品セットの取り付け]を参照して、防水処理を行ってください。
不十分な防水処理が原因で装置が破損した場合は、使用者がその一切の責任を負うものとします。

memo

- はじめに、必要なケーブルをすべて接続します。
- LANケーブルの保護には防水加工をしてある部品を使用してください。
- 市販の自己融着テープと市販のビニルテープでケーブル末端部や接続部を保護してください。

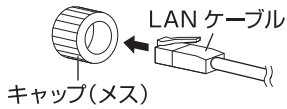
防水対策用部品セットの取り付け

1. ゴムリングをコネクターの奥までしっかり取り付けます。

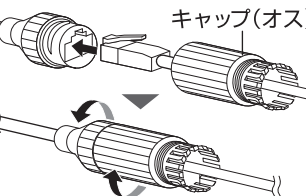


2. LANケーブルにキャップ(メス)を通します。

※LANケーブルは必ずブーツ(保護カバー)の無いものをお使いください。

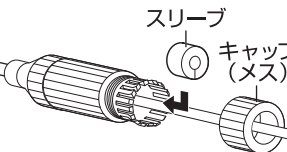


3. LANケーブルにキャップ(オス)を通し、コネクタにLANケーブルを接続してから、コネクタとキャップ(オス)の溝を合わせてしっかりと締め付けます。

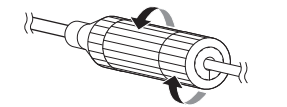


4. キャップ(オス)とキャップ(メス)の間にスリーブを取り付けます。

※スリーブには切れ目がありますので上から被せて通すことができます。



5. キャップ(オス)とキャップ(メス)をしっかりと締め付けます。



6. (オプション) 防水処理が完了したら、ケーブルを防水ジャンクションボックス(別売)に入れます。

ご注意

- その他のケーブルやコネクタは露出させず、水に触れないようにしてください。
- 別売のACアダプターを使用するときは、配電ボックスに入れてください。

■microSDカードの挿入方法

本カメラはmicroSDカードに対応しています。

memo

microSDカードを利用してできる機能については、設定ガイドをご覧ください(➡4ページ)。

ご注意

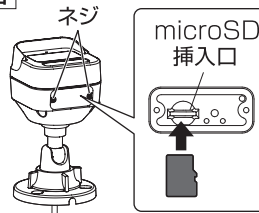
microSDカードを抜き差しするときは、本製品の電源を切ってから行ってください。
microSDカードが破損する可能性があります。

CNB4CBFW1/CNB4CBZW1の場合

※イラスト: CNB4CBFW1

付属のトルクスレンチで、本体の右図位置にあるネジ2本を緩めてカバーをはずし、microSDカードを右図の向きで挿入します。

カバーを取り付けるときは、ネジを0.31±0.02N・mのトルクで締め付けてください。



CNB4CDFW1/CNB4CDZW1の場合

※イラスト: CNB4CDFW1

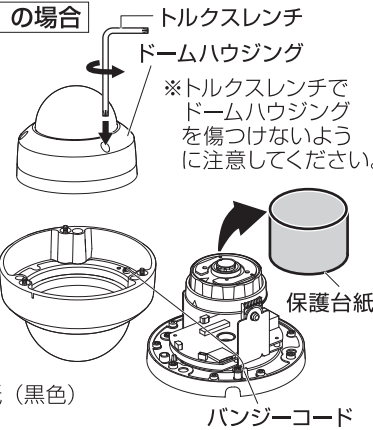
1. ドームハウジングを外す

本機を設置するにはドームハウジングを開ける必要があります。付属のトルクスレンチで右図位置の3本のネジを緩めて本体から外します。
※ネジはドームハウジングから外れません。

※ドームハウジングと本体は落下防止のため、バンジーコードでつながってます。
CNB4CDZW1は、保護台紙を取り外してください。

2. microSDカードを挿入する

microSDカードを右図の向きで挿入します。



■カメラの設置方法

以下は壁面取付または天井取付の場合の設置例です。
取付面に、カメラの重量を支える強度が十分であることを確認してください。また、ドリルなどの工具類は事前に用意してください。

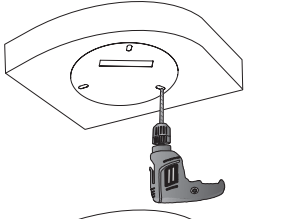
ドームカメラを天井に取り付ける場合

※イラスト: CNB4CDFW1

1. カメラを取り付ける位置を決めて穴あけ用型紙を天井に貼り付けます。

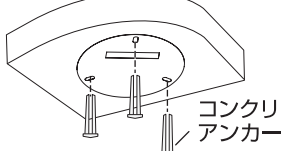


2. 穴あけ用型紙の穴位置に、φ6～6.5mmのドリルで30mmの深さのガイド穴をあけます。

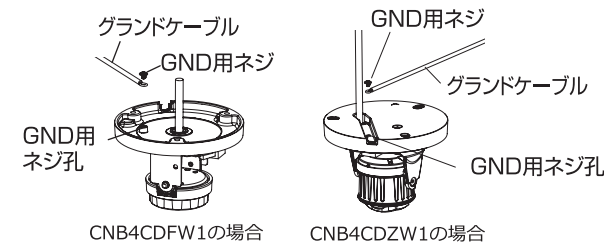


3. コンクリートアンカー(付属品)3本をガイド穴に打ち込み、しっかりと固定されていることを確認します。

※付属のコンクリートアンカー 4本のうち1本は、予備のため使用しません。



※アースが必要な場合は、グラウンドケーブルを用意し、付属のネジでカメラに取り付ける。

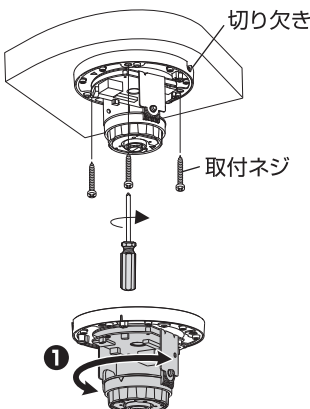


4. カメラを取り付けます。

天井とカメラのすべてのケーブルを接続し、ガイド穴に合わせて取付ネジ3本をドライバーで締め付けて、カメラを固定します。
※必要に応じて本体の切り欠きにケーブルを通して配線してください。

※付属の取付ネジ4本のうち1本は、予備のため使用しません。

5. レンズの方向を調整します。
水平方向に調整する場合は、レンズベース部分を回転させます(➊)。



垂直方向に調整する場合は、左右の固定ネジを少し緩め、レンズユニット部の角度を調整します(➋)。
調整後、緩めた固定ネジを締め付けてください。

レンズユニット部にある「△」の刻印が、映像での上方向になるようレンズユニット部を回転させます。

ご注意

レンズベースやレンズユニットが回らなくなったら回転を止めてください。無理に動かすとレンズや可動部が損傷する可能性があります。

6. 付属の乾燥剤パック(銀色)の袋を破って乾燥剤を取り出します(➊)。
ドームカバーの内側の乾燥剤を取り外します(➋)。

乾燥剤(付属品)に両面テープ(橙色)(付属品)を貼り付けて、ドームカバーの内側に貼り付けます(➌)。

※CNB4CDZW1の場合

乾燥剤に両面テープが貼り付けられています。

7. ドームカバーを取り付けるときは、バンジーコードをドームカバーで挟まないようにしてください。
ドームカバーは下記のトルクで締め付けます。

締付トルク

CNB4CDFW1: 0.69±0.03N・m
CNB4CDZW1: 0.74±0.03N・m

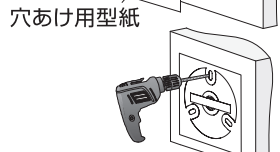
バレットカメラを壁面に取り付ける場合

※イラスト: CNB4CBFW1

1. 穴あけ用型紙の中心を壁のケーブル用穴に合わせて貼り付けます。



2. 穴あけ用型紙の穴位置に、φ6～6.5mmのドリルで30mmの深さのガイド穴をあけます。



3. コンクリートアンカー(付属品)3本をガイド穴に打ち込み、しっかりと固定されていることを確認します。

※付属のコンクリートアンカー 4本のうち1本は、予備のため使用しません。

4. カメラを壁面に取り付ける前に、ロックナットを緩め、付属のレンチを使って、調整ネジで固定しやすいようにカメラの角度を調整します。

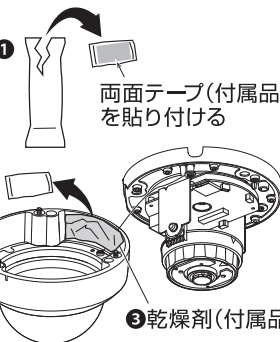
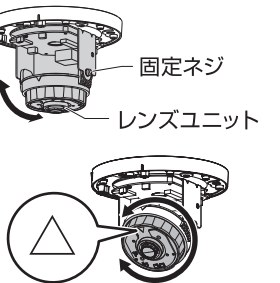
※詳細なカメラの調整は、カメラ固定後、手順6でおこないます。

5. すべてのケーブルを接続し、カメラを壁面に取り付けます。
穴あけ用型紙の穴位置とベースの穴位置を合わせて、取付ネジ3本をドライバーで締め付けて固定します。

※付属の取付ネジ4本のうち1本は、予備のため使用しません。

6. カメラの方向を調整します。

- 1) カメラの接ぎ手を回転させて、カメラのおおよその向きや角度を調整します(➊)。
- 2) カメラ本体の角度や方向を微調整し目的の監視方向に向けます。



ご注意

バンジーコードを挟んでドームカバーを取り付けると、防水性能が低下します。

- 3) 調整した角度や方向がずれないように注意しながら、調整ネジとロックナットをしっかりと締め付けます。
※調整ネジとロックナットの緩みを定期的に点検してください。緩みがあれば再度締め付けを実施してください。



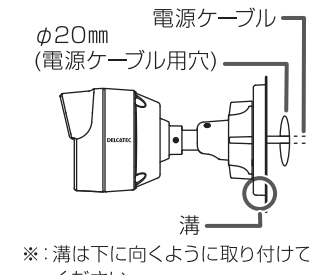
7. カメラの電源を入れ、画像を確認の上、角度や方向等を最終調整してください。

●電源ケーブルの処理について

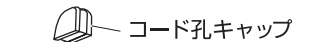
付属の取付ネジ(3本)で取付ブラケットを設置面にしっかりと固定します。(下記は、バレットカメラで説明していますが、ドームカメラも取付方法は同じです)

設置面を通す場合

ブラケット位置の中心にφ20mm程度の穴をあけて配線を通します

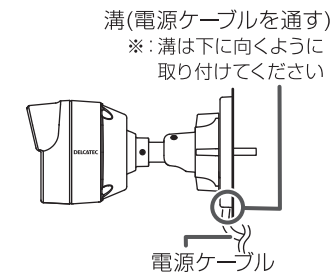


※: 溝は下に向くように取り付けください。
溝に付属のコード孔キャップを取り付けてください。

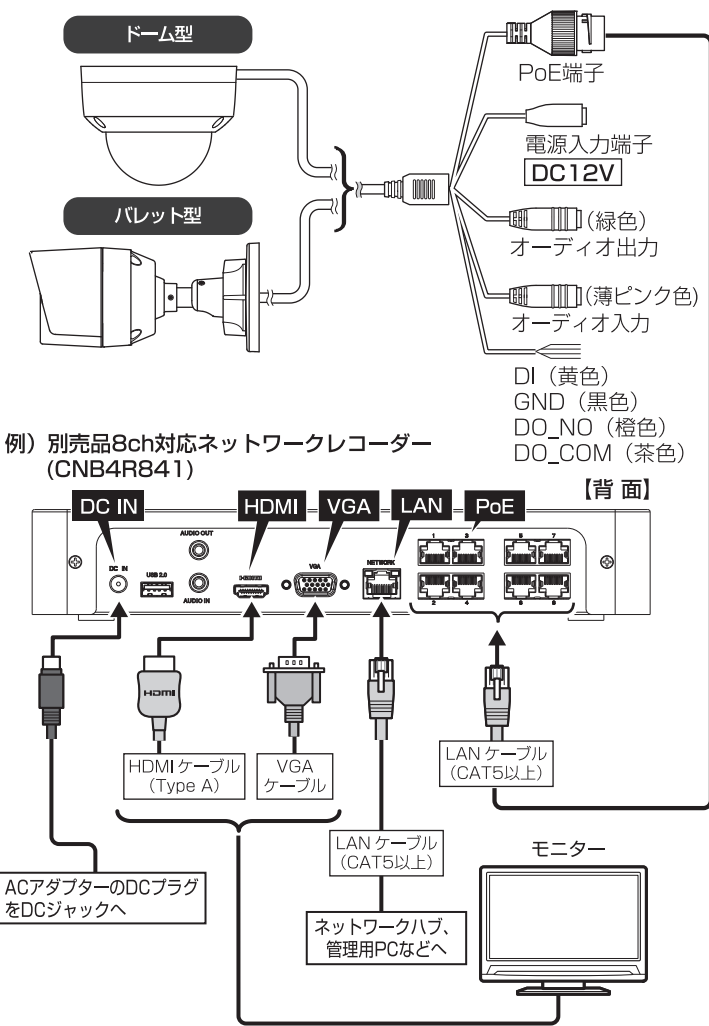


設置面を通さない場合

ブラケット裏面にある溝(1か所)に配線を通します。

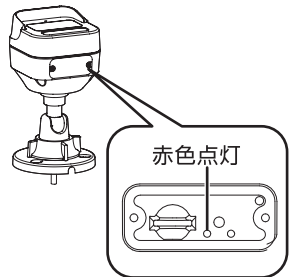


■接続のしかた(接続例)



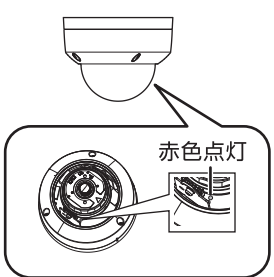
本製品が起動すると、下図のLEDが点灯します。

CNB4CBFW1/
CNB4CBZW1



※イラスト：CNB4CBFW1

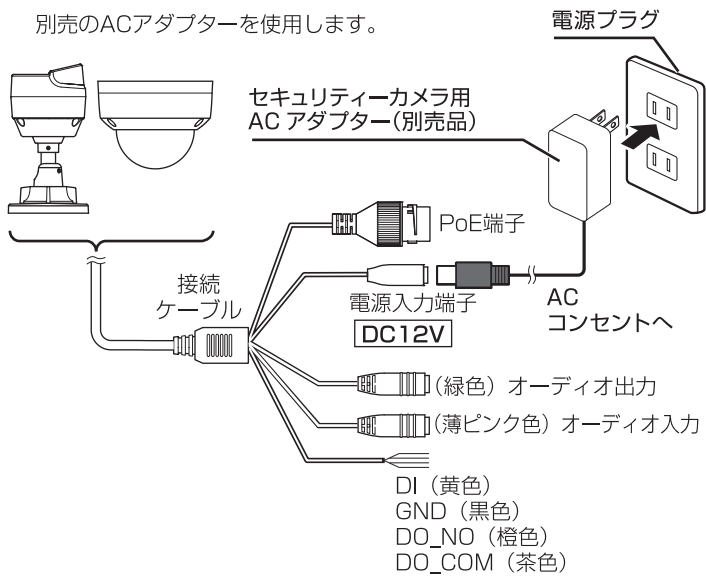
CNB4CDFW1/
CNB4CDZW1



※イラスト：CNB4CDFW1

●PoE 対応機器が使用できないとき

別売のACアダプターを使用します。



■規格特性

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

品名	固定焦点バレット型ネットワークカメラ		固定焦点ドーム型ネットワークカメラ	
型番	CNB4CBFW1		CNB4CDFW1	
センサー	1/2.7インチ、CMOS			
レンズ (mm)	2.8 @F1.6			
インターフェース	DCジャック×1、オーディオライン入出力×各1、内蔵マイク×1 RJ45 (10/100Mbps) ×1、DI×1、DO×1		DCジャック×1、オーディオライン入出力×各1 RJ45 (10/100Mbps) ×1、DI×1、DO×1	
信号方式	IP			
画素数	最大500万画素 (2880×1620)			
画角 (°)	水平：約111、垂直：約59			
可動範囲 (°)	Tilt: 0～90、Rotate: 0～360		Pan: 0～350、Tilt: 0～80、Rotate: 0～350	
シャッター (秒)	1/5～1/32,000			
最低被写体照度 (Lux)	カラー: 0.03 @F1.6、白黒: 0.005 @F1.6 赤外線照明ON時：0			
Day / Night	自動/手動			
S / N 比 (dB)	60以上			
IR 照明 / 照射距離 (m)	自動/最大30			
W D R	対応			
対応コーデック	H.265、H.264、MJPEG			
ON V I F	Profile S (すべての機器との動作を保証するものではありません)			
フレームレート (fps)	ストリーム1: 最大30 (2880×1616) ストリーム2: 最大30 (1920×1080) ストリーム3: 最大30 (1280×720)			
動作温湿度範囲 (℃/%)	温度：－30～+60、湿度：0～90 (結露なきこと)			
防塵/防水性能【保護等級】	IP66			
電源 / P o E (V)	DC12 / 対応 (IEEE 802.3af)			
消費電力 (W)	最大5.5			
筐体	アルミ合金			
寸法 (mm)	85(W)×169(D)×85(H) [スタンドベース:91(Φ)]		117(Φ)×90(H)	
質量 (kg)	0.67		0.57	

(規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。)

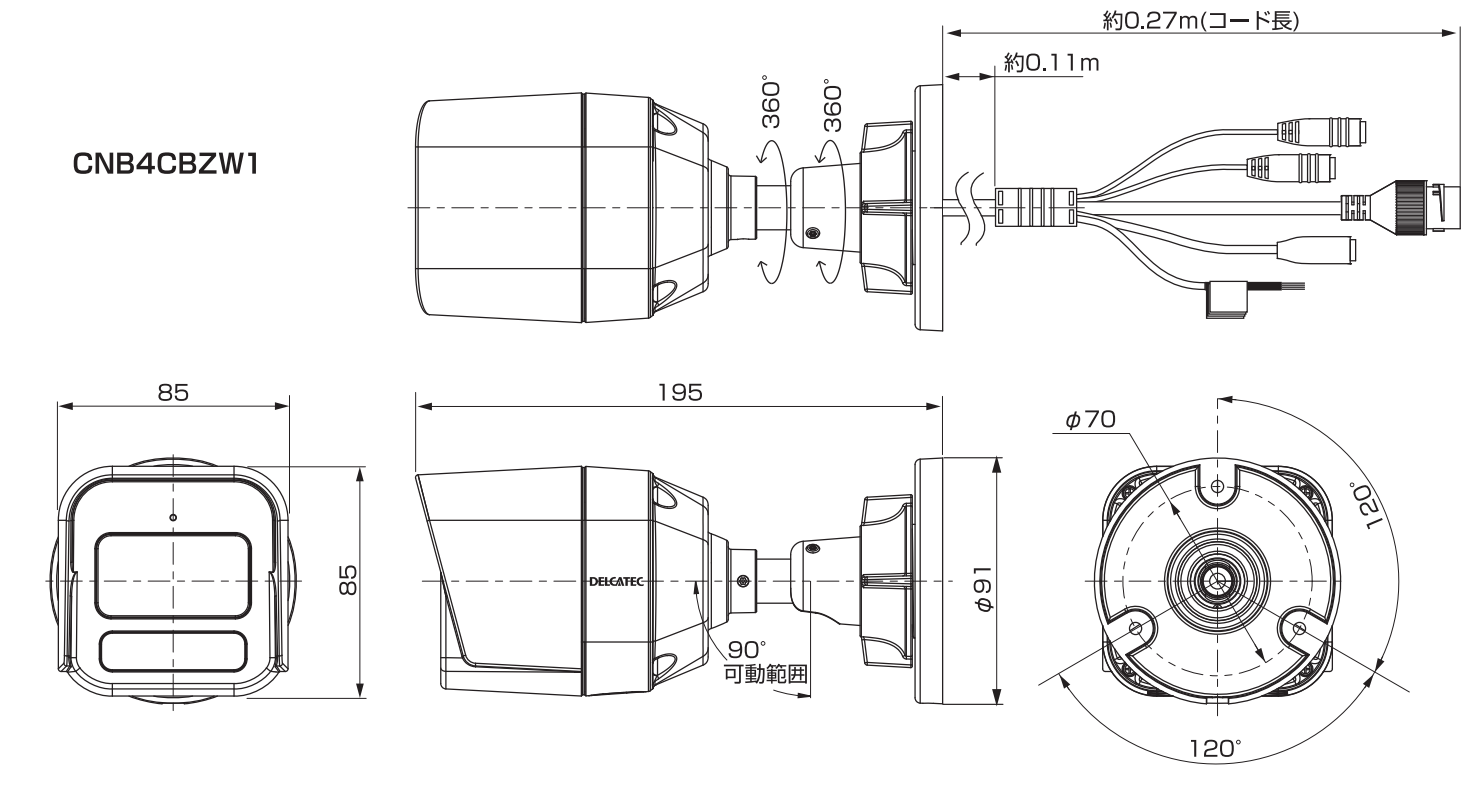
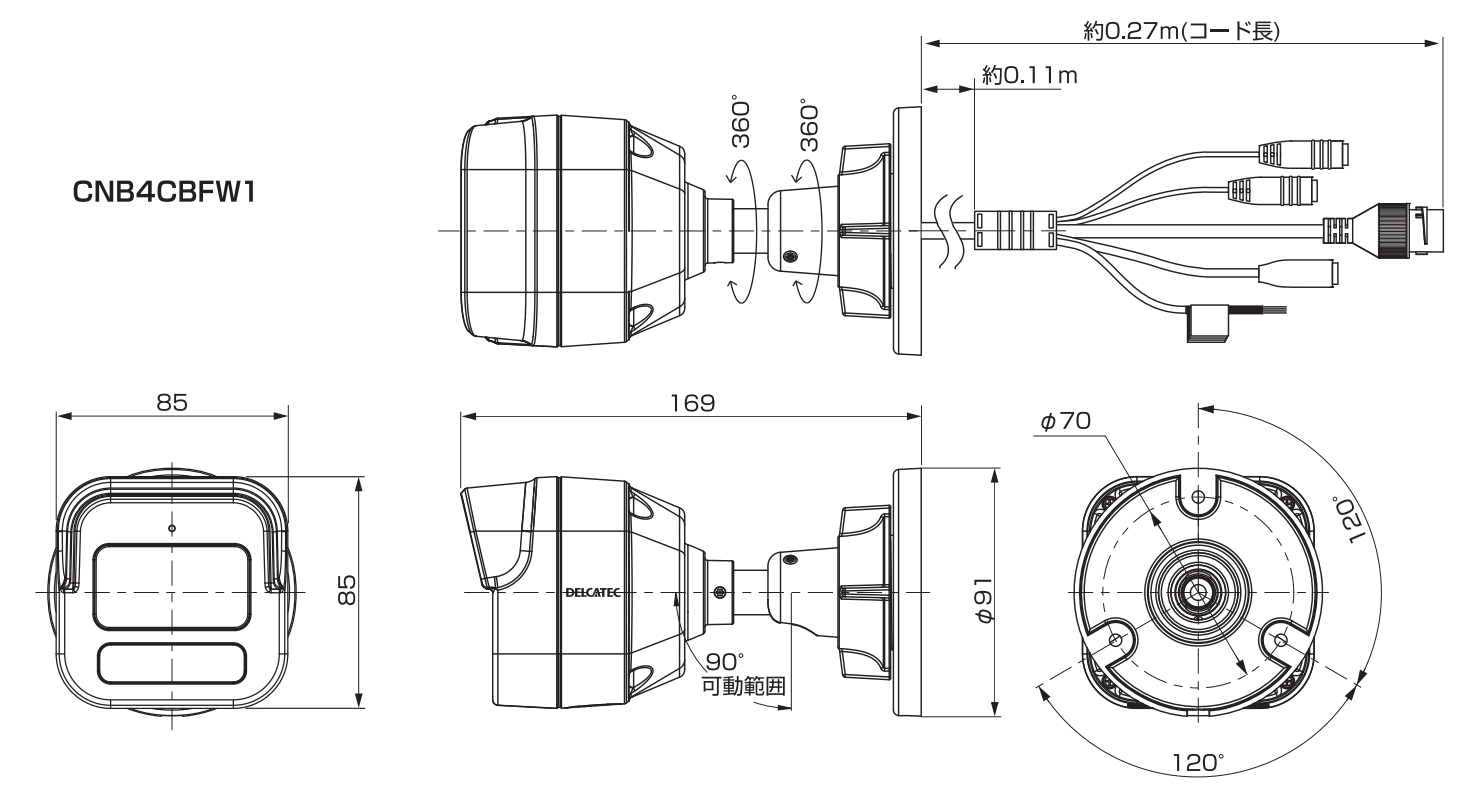
■規格特性

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

品名	型番	電動可変焦点バレット型ネットワークカメラ		電動可変焦点ドーム型ネットワークカメラ	
センサー	レンズ (mm)	CNB4CBZW1		CNB4CDZW1	
インターフェース		1/2.7インチ、CMOS			
		2.7～13.5、オートフォーカス、電動バリフォーカルレンズ			
		DCジャック×1、オーディオライン入出力×各1、内蔵マイク×1 RJ45 (10/100Mbps) ×1、DI×1、DO×1			
信号方式		IP			
画素数		最大500万画素 (2880×1620)			
画角 (°)		水平：約111～32、垂直：約57～18			
可動範囲 (°)		Tilt: 0～90、Rotate: 0～360		Pan: 0～353、Tilt: 0～75、Rotate: 0～350	
シャッター (秒)		1/5～1/32,000			
最低被写体照度 (Lux)		カラー: 0.025 @F1.6、白黒: 0.005 @F1.6 赤外線照明ON時：0			
Day / Night		自動/手動			
S / N 比 (dB)		60以上			
IR 照明 / 照射距離 (m)		自動/最大30			
W D R		対応			
対応コーデック		H.265、H.264、MJPEG			
ON V I F		Profile S (すべての機器との動作を保証するものではありません)			
フレームレート (fps)		ストリーム1: 最大30 (2880×1616) ストリーム2: 最大30 (1920×1080) ストリーム3: 最大30 (1280×720)			
動作温湿度範囲 (℃/%)		温度：－30～+60、湿度：0～90 (結露なきこと)			
防塵/防水性能【保護等級】		IP66			
電源 / P o E (V)		DC12 / 対応 (IEEE 802.3af)			
消費電力 (W)		最大8			
筐体		アルミ合金			
寸法 (mm)		85(W)×195(D)×85(H) [スタンドベース:91(Φ)]		134(Φ)×104(H)	
質量 (kg)		0.76		0.81	

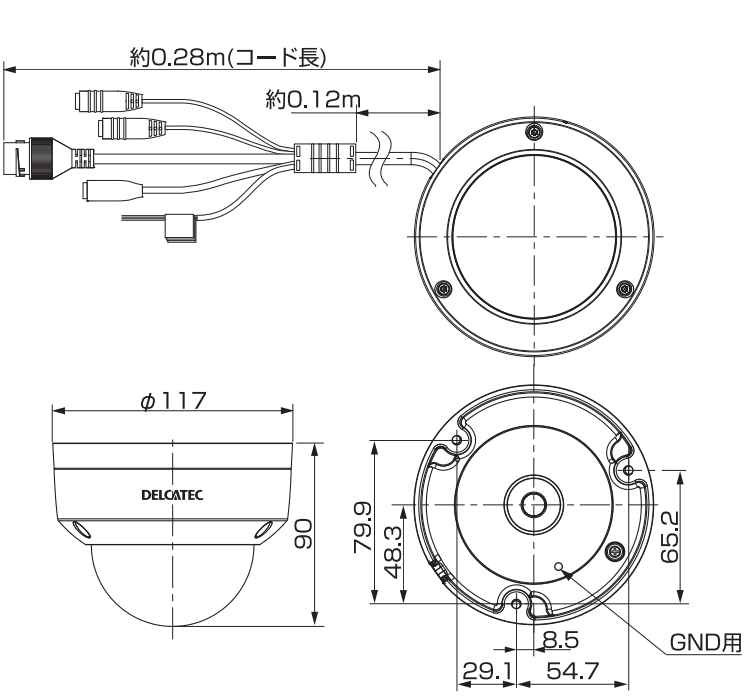
(規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。)

■外形寸法図 (単位：mm)



※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

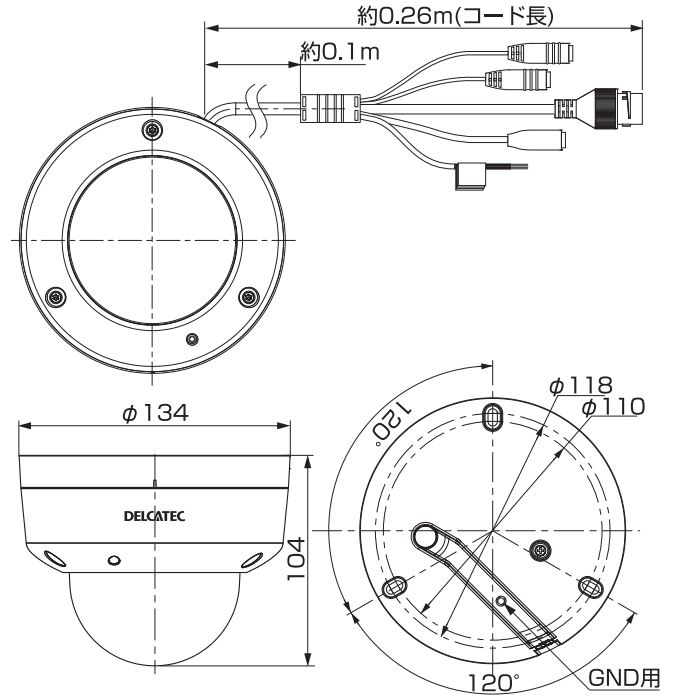
CNB4CDFW1



本製品の詳細設定については、下記のWEBサイトをご覧ください。
<https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manualimg/CNB4C>



CNB4CDZW1



Dサボ!
DX アンテナ サポートポータル

FAQを随時更新しています。
Dサボ!と検索ください。
いつでもご確認いただけます。

Dサボ! 3056 検索

スマートフォンで
各種設定方法が
わかる⇒

保 証 書

■保証期間
製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）に記載されている購入日より1年間、本製品を本規定に従い無償修理をすることを保証いたします。※消耗品は除く

■無償修理
保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。

■適用の除外
次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。
①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）を提示、添付されていない場合。
⑦保証書にお買い上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
⑧譲渡品、転売品または中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
⑨その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■免責
・データを取り扱う際はバックアップを必ず取って下さい。製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■その他
・保証書の再発行は行いません。
・修理で交換された故障製品および故障部品の所有権は、弊社へ帰属とさせていただきます。
・製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担を行いません。
・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
・記憶媒体が搭載された製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、全て初期化いたします。記憶媒体が搭載された製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と、交換させて頂く場合があります。

■有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

お 買 上 年 月 日	ご住所・ご店名
年 月 日	電話（ ）

カスタマーセンター
土・日・祝日もご利用ください!

DXアンテナ株式会社

0570-033-083

※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話からもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

■受付時間 9：30～17：00（夏季・年末年始休暇は除く）
■一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合：050-3818-9016

（1908）
ホームページアドレス
<https://www.dxantenna.co.jp/>